

全国から鬼を表現した力作が勢揃い

◎鬼の造形大賞審査会

2月18日、中央公民館大会議室で「第6回鬼の造形大賞審査会」が開催されました。

今年は、全国各地から73点の応募があり、兵頭町長を始め、12人の審査員が11点の入賞作品を選びました。

最優秀賞には、青鬼が厄災を力強く打ち払う様子を表現した森本啓太さん（神奈川県）の「撃攘」が輝きました。

応募された作品の材質は、焼き物や新聞紙、紙粘土など作品ごとにさまざま。回を重ねるごとに、応募していただく方も徐々に増えており、過去最高の応募数となりました。



「撃攘」
最優秀賞（鬼北町長賞）



「鬼神召喚ノ舞」
優秀賞（海洋堂賞）



「再戦」
広見郵便局長賞



「つのかくし」
鬼北町商工会会長賞



「鬼面仏心」
鬼北町農業公社社長賞



「鬼」
JAえひめ南賞



「能天気な鬼君」
伊予銀行賞



「オーロラ」
愛媛銀行賞



「臍鬼」
道の駅三角ぼうし社長賞



「八老鬼&守護神」
道の駅日吉夢産地社長賞



「若鬼丸よ、平和をもたらせ！！」
鬼北町議会議長賞